

第

Ⅱ

編

地区別 / 福祉関係団体
意見交換会

第1章 調査の概要等

第1章 調査の概要等

1 調査の目的

『(仮称)南房総市地域福祉計画・地域福祉活動計画』の策定に向け、その一環として市内各地区の住民や福祉関係各団体の構成員が「地域」の中でどのような暮らしを送りどのようなことを問題点・課題と考えているのか等について、対象住民にワークショップ等の作業を行っていただきながら把握し、計画に反映させることを目的とする。

2 調査の方法

- ・調査区域：市内全域（*「地区別交換会」については、旧町村ごとの地区別に実施）
- ・調査対象：各地区の民生委員・児童委員、区長、地区社会福祉協議会、各種ボランティア団体、当事者団体メンバーなど
- ・実施時期：A.「地区別意見交換会」…平成31年3月4日（月）～3月18日（月）
B.「福祉関係団体意見交換会」…平成31年3月22日（金）
- ・実施方法：ワークショップ形式
 - 当日の流れ…事務局からの説明：「地域福祉計画」「地域福祉活動計画」について
→各グループでのグループ討議（ワークショップ）（◇「①身近な困りごと」・「②災害に備えた支援」・「③それ以外」のそれぞれでの地域の課題・問題点の考察・討議 ◇それぞれの課題等に対する解決・改善策「私たち市民ができること」、「行政・社協等との協力など」についての考察・討議） →代表グループによる「ミニ発表会」 →『ささえあいネットワーク南房総』からの報告（地域における実際の活動団体による事例報告）
 - * B.「福祉関係団体意見交換会」の開催に先立って各団体等に対する事前アンケート調査を実施し、121件の送付に対して98件の回答があった。意見交換会の出欠の可否については、「可能」が58、「難しい」が40となっていた。

3 開催概要

A. 地区別意見交換会

■開催名称：「住みよい地域づくりを考える会」

地区名	開催年月日、会場	参加人数
富山	平成31年3月4日（午後）、 富山ふれあいコミュニティセンター	55人
千倉	3月8日（午前）、 千倉保健センター	48人
丸山	3月8日（午後）、 丸山公民館	30人
白浜	3月11日（午前）、 白浜コミュニティセンター	35人
和田	3月11日（午後）、 和田コミュニティセンター	39人
三芳	3月18日（午前）、 三芳保健福祉センター	34人
富浦	3月18日（午後）、 とみうら元気倶楽部	32人
合計参加人数		273人

B. 福祉関係団体意見交換会

…午後1時30分～3時45分 於丸山公民館

参加者：各種ボランティア団体、老人クラブ連合会、福祉当事者団体、地区社会福祉協議会等のメンバー 計69人

→当日は10グループに分かれて作業・意見交換。

第2章 開催結果のまとめ

第2章 開催結果のまとめ

A. 「地区別意見交換会」のまとめ

※ 地区別交換会の結果まとめについては、→本書第IV編の記事をご参照ください。

B. 「福祉関係団体意見交換会」のまとめ

第1グループ

【団体としての課題と解決・改善策】

- ・高齢者ばかり。
- ・やる事は同じなのに立場が違くと横のつながりが無い。また、情報発信が悪い・少ない。
 - 他団体の活動が分からない・知らない。■何の団体があるか分からない。→研修、会議の後に周りの人へ伝えると良い。
- ・人材不足（若い人の参加が少ない。）→学校へ働きかけて子どもの参加を促すと良い。
- ・会議を開催しても結果が伝わらない。結果をフィードバックする必要がある。
- ・「個人情報」の扱いを、どうしたらいいか分からない（縛りが厳し過ぎる）。→民生委員へ伝えると良い。
- ・子どもが会を抜けると、父母の関心が無くなる。

【計画に盛り込んでもらいたいこと（行政・社協に望むこと）】

- ・市が相談窓口等を通じて情報を収集し、団体へ流すようにしてほしい。
- ・文字を読むのが大変なので記事が細かいと読もうと思わないため、読みたいと思わせるようなものを「富浦通信」に載せるようにする。

第2グループ

【団体としての課題と解決・改善策】

- ・興味を持ってもらえる内容に、どうやってしたら良いかわからない。
- ・できる範囲での活動でいっぱいである。
- ・活動資金不足
- ・死ぬまで働く地域柄で、ボランティア＝暇人だと思われる。
- ・人材不足⇨これについては、「心当たりの人に声を掛けてみる」以外には無い
- ・活動できる車が欲しい。

【計画に盛り込んでもらいたいこと（行政・社協に望むこと）】

- ・活動資金としての助成金が欲しい。
 - また、そのための書類を簡単なものにしてほしい。
- ・貸し出しの車が欲しい（ボランティア活動車）。
- ・区長と接点を持てるように間を取り持つてほしい。

第3グループ

【団体としての課題と解決・改善策】

- ・どの団体も共通して後継者不足である。また、決算書・予算書などの書類作りが煩雑で大変。
- ・「地区社協」は周知不足である。また、出て来る人が決まっている、行事のマナー化、（行事やサロン時の）送迎の問題など。
- ・「老人クラブ」は、会員が出て来ない（特に独居の女性）こと、役員の引き受け手不足等。
- ・「もみじ会（配食サービス）」は、ボランティアの高齢化等。

- ・「遺族会」については、白浜地区では地域にとけ込まない方も多く、会員数の減少。

【計画に盛り込んでもらいたいこと（行政・社協に望むこと）】

- ・全体としては、書類を簡素化してほしいことと、補助金の増額。また、タクシー券の対象に、運転免許証や車があっても加えてもらいたい。
- ・【配食サービス】仕入れが不便なので、掛売りではなく、現金で1年分預かり、その中でやり繰りできるようにしてほしい。そうでないならば、調味料など最低限の材料は社協で揃えてほしい。『アイリスの里』の好事例がある。
- ・【地区社協】費用弁済を考えてほしい。あと、若手人材のスカウトに力を貸してもらいたい。

第4グループ

【団体としての課題と解決・改善策】

- ・「社協」は、ボランティアの人が固定化し不足していることと、高齢化、活動のマンネリ化。
- ・『やあばっしえ白浜』は、ボランティア不足と、農業が多く“生涯現役”である地域性からボランティア等に人が集まらないこと、歩行困難者が参加できず送迎の問題もあること等が課題である。
- ・「手話の会」は会員が少ないこと（*先生を入れて7人）、会員が高齢化していること。
- ・「きらり」は、新会員が入らず、会員が高齢化していること。
- ・【解決・改善策】として、住民のボランティア意識を高めること（←ボランティアの人は「ひま」だと言われるような状況がある）、有料(有償)ボランティアにする方法を考えること、「ポイント制」にして見返りがあるようにすること等がある。

【計画に盛り込んでもらいたいこと（行政・社協に望むこと）】

- ・補助金を上げてもらいたい。
- ・困ったときの相談場所を市民に分かりやすくすること。
- ・スマートフォンから市へ意見ができるようにしてほしい。
- ・市から、スマートフォンに情報を提供する。
- ・小地域での交流の場を提供する。区単位の集会所の開放など。
- ・ボランティア（活動者）の養成を。
- ・コミュニティバスの運行。

第5グループ

【団体としての課題と解決・改善策】

- ・ランチサービスのボランティアの高齢化←○横のつながりが少ない。○集まる場所が無い。○一人二役などが多い。⇒市民に対してPRをしていくことが大切。民生委員にも活動を見てもらい、PRしてもらいたい。広報紙にも掲載する。
 - ランチサービスは、予算の関係でも作れなくなっている。
 - もう少し広い調理室が必要。
 - 会員が少なくなってしまう。
- ・高齢者二人世帯などにも支援をしたい。一人暮らし・二人暮らし高齢者の方に集まっていただき、楽しんでいただきたい。現在：3回開催→できれば4回開催したいが予算の関係でできない。
- ・車いすの方やひとりで公共交通機関を使えない方にも参加してもらいたいができない。

- ・大勢の方に参加してもらいたいが、人数が入れる場所が無く、作れる食数も限られている。
- ・「地域全体、一体で」と言うが、“個人情報の問題”でできない、ということが起きている。
- ・プライドがあるのか来ず、男性の参加者が少ない。
- ・会場に高座いすがあると良い。

【計画に盛り込んでもらいたいこと（行政・社協に望むこと）】

- ・各団体とのつながりづくり、団体と行政との話し合いの場づくり…文字だけではなく、実際の状況を見てもらうこと。日常生活の把握をしてほしい。
- ・地域での生活困難者への対策…地域レベルでの問題点に関心を持ってもらいたい。
- ・買い物、病院通いなどの交通の利用がし易いような対策

第6グループ

【団体としての課題と解決・改善策】

- ・「サロン」に関しては、エアコンの問題と送迎（責任）の問題、サロンを担うボランティアの責任についてや後継者（後継者不足）の課題がある。
- ・「老人会」については、会員の減少や男性が少ないこと等が課題。⇔男性が入りづらい環境なのか、あるいは名前のせい、地域の特性なのか？（…働き者で、どう誘っても会に入らない、またはデイサービスに行ってしまう。）
また、会費ばかり取るだけで何もしてくれない、という批判がある。
- ・各団体に一般的に共通していることとして、親が高齢化していること、会員が増えないこと、送迎が必要な方があること、作品等を発表する場を求めていること等がある。

【計画に盛り込んでもらいたいこと（行政・社協に望むこと）】

- ・「移動手段」についてどう考えるか。：送迎中の事故の危惧、シャトルバス・コミュニティバス等小型の巡回型の車の運行について。
- ・「市民教育」について。⇒市民全員に協力してもらおうようにしていく。
- ・行政が先に立って行動すること。：○廃校になった学校等の利用促進 ○次世代に続いて活動してもらえるような人材の発掘

第7グループ

【団体としての課題と解決・改善策】

- ・「居場所」をつくったが、送迎に困っている。また、対象となる人はたくさんいるが実際に参加している人は一部に限定されている。
- ・「参加していない人」をどうやって巻き込んでいくかが課題。⇒行事や集まりに参加していなくても、民生委員さんや近所の人で情報を共有しておくようにすると良い。
- ・自分たちよりも下の世代にも地域の行事や支え合いに関心を持ってほしいのだが、後継者がいない。
- ・サロンに参加している人からも要望、意見を引き出していく必要がある。

【計画に盛り込んでもらいたいこと（行政・社協に望むこと）】

- ・通学用や施設のバスを、使っていない時間帯に団体に使わせてほしい（運転手付きで）。
- ・高齢者のみに焦点が当てられているが、地域には、若くても支援が必要な人がいるのではないかと

- …なかなか関わりにくいし把握も難しいが、多機関の連携で解決できるのではないだろうか？
- ・行政組織が「縦割り」であるので、計画の中では具体的な連携方法を盛り込んでほしい。
 - ・地域の活動に参加すると何かに還元できるような仕組みをつくるべきと思う。

第8グループ

【団体としての課題と解決・改善策】

- ・「配食」の担い手がいない（メンバーの高齢化）。
- ・活動のマンネリ化・メンバーの高齢化。また、活動場所の確保。
- ・次の世代がおらず、ボランティアの不足！！…高齢化してきているが、若い担い手が増えない、役員になる人がいない。
- ・移動手段が無い。また、高齢者が家から出たがらない。

【計画に盛り込んでもらいたいこと（行政・社協に望むこと）】

- ・担い手の確保。
- ・地区社協の統合・広域化。
- ・高齢者の移動手段の確保策を！！
- ・商店が無いため、買い物ができるような施策を検討してほしい。
- ・（運転）免許証が無くなったら、どうやって病院へ行くの？真剣に考え、取り組んでほしい。
- ・各地区単位で、高齢者の集う場所づくりを。
- ・高齢者同士協力して生きていくことへの支援・促進。

第9グループ

【団体としての課題と解決・改善策】

- ・子どもの見守りと独居老人の見守りを行っているが、個人情報保護法で個人情報が分からないため、パトロール活動が拡げられない。
- ・（障害関連団体）会員を集めたくても、障害の情報が分からないから、会員が増えない。
- ・予算、決算時期になると同じ書類（名簿など）を何度も提出することとなり、負担である。
- ・他の団体と一緒に活動したくても、足（車等）が無い。

【計画に盛り込んでもらいたいこと（行政・社協に望むこと）】

- ・似たような団体と話す機会が無いので、市のボランティア連絡協議会などで機会をつくってほしい。
- ・他の活動団体の活動内容が、名前だけでは分からないので、活動が分かるような団体名簿を配ってくれば、連携して活動が行える。
- ・和田地区の中の団体同士で集まって、困っていることなどを掘り下げて話し合えば、解決できることもあるのでは？
- ・団体の活動にとっては、活動を縮小させないために情報の公開と情報共有が必要。⇒団体の活動の情報共有を行い、団体にとって何が必要か、何ができるのか、社協が中心となつてまずは地区単位で把握して団体と団体をつなぐシステムを盛り込んでほしい。
- ・⇒「身体障害者福祉会」の会員を増やすべく支援することを盛り込んでほしい。（聞くだけではなく計画に反映して実行してもらいたい。）

第10グループ

【団体としての課題と解決・改善策】

- ・男性の参加が少ない。
- ・ボランティアの高齢化
- ・活動資金が少ない。
- ・役員のみ手が少ない→参加が半ば強制…やり方を変える必要あり？
- ・“他人事”として考えている。
- ・送迎を高齢者が担っている…市のボランティアバスを活用できないか？
- ・一方的なサービスではなく、参加者も分担して作業する。
- ・買い物弱者対策が必要⇔セブンイレブンが一部、対応

【計画に盛り込んでもらいたいこと（行政・社協に望むこと）】

- ・ボランティアバスを地域毎に運行できないか？
- ・助成金を上げる（計画的に）。
- ・事務の簡素化
- ・地域の実情に合った取り組みを。
- ・行政区と一体となった取り組みを。
- ・個人情報の取扱いが壁になっている。
- ・各団体の情報交換、交流の促進
…「行政は、口を出さずにカネを出せ！」

【「地区別意見交換会」風景】



【「福祉関係団体意見交換会」風景】



第3章 資料（「団体意見交換会」事前アンケート調査票・調査結果）

南房総市地域福祉計画・地域福祉活動計画 策定に向けた関係団体等意識調査 — 調査にご協力ください —

皆様には、日頃から南房総市の地域福祉の推進にご理解とご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国においては、少子高齢化が進み、世帯の形態も大きく変化する中で、家庭や地域の支え合う力が弱くなり、子育てや介護に伴うストレスの増大、ひとり暮らし高齢者の孤立化等、生活の不安が増えてきました。

こうした中、本市では市民の皆様、福祉関係団体、福祉関係事業者の皆様等と市や社会福祉協議会が、それぞれの役割を担い、協働・連携して地域福祉を力強く推進することで、誰もが、心豊かに安心して暮らし続けられるまちづくりを推進するため、南房総市と南房総市社会福祉協議会が、共同で（仮称）「南房総市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定作業を進めています。

この調査は、市内で活動する福祉関係団体、ボランティア団体及びNPO法人等が、南房総市における地域福祉を推進するためどのような意識をもって福祉事業や福祉活動に取り組んでおられるかをお聞きし、計画策定に反映していくために実施するものです。

つきましては、何かとご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成31年2月

南房総市長 石井 裕
南房総市社会福祉協議会長 渋谷 幸一

ご記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

平成31年2月25日（月） までに投函してください。

※ この調査について、ご不明な点・ご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

- 南房総市 保健福祉部 社会福祉課
電話 0470-36-1153（内線 301）
FAX 0470-36-1133
- 南房総市社会福祉協議会（本所）
電話 0470-44-3577
FAX 0470-44-3542

◇「地域福祉」とは：

市民一人ひとりの生活の困りごと（生活課題）の解決や生活に望むこと（生活の質）の向上をめざす取り組み（実践）と仕組み（施策・制度）が「地域福祉」です。

私たちが暮らす「地域」は、少子高齢化やコミュニケーションの変化により、生活の困りごと（生活課題）も多様化しています。そこで「地域福祉」は、多様化する地域の課題を解決し、誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」をめざすため、市民の皆さんと市役所・社会福祉協議会などの連携・協働を重視します。

◇「地域福祉計画」とは：

「地域福祉計画」は、社会福祉法第 107 条の規定に基づき、「地域福祉」を推進する包括的な施策をとおして、その地域で暮らす皆さんの支えあい・助けあいを行政機関（各市町村）が支援する計画です。

高齢者や障害のある人たちを対象にした行政計画（高齢者福祉計画や障害福祉計画等）と異なり、「地域福祉計画」は、その地域で暮らすすべての人たちを支援する行政計画です。

◇「地域福祉活動計画」とは：

「地域福祉活動計画」は、市民の皆さんが生活の困りごと（生活課題）や生活に望むこと（生活の質）に気づき、その解決や向上をめざす取り組みについて考え、地域全体で市民の皆さんが支え合い・助け合いに取り組むことをめざします。

社会福祉法第 109 条で「地域福祉の推進団体」とされる「社会福祉協議会」が、計画づくりと実践を支援します。

貴団体のことについておうかがいします

問1. 貴団体について

団 体 名 _____

代 表 者 氏 名 _____

団 体 の 区 分 [○は1つだけ]

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 福祉関係団体（当事者団体を含む） | 2. ボランティア団体・NPO 法人 |
| 3. その他（ _____ ） | |

※調査の記入者（役職等）の、連絡先を教えてください。また具体的なお話をお伺いするため、**3月2日（金）午後1時30分～【場所：丸山公民館】で、意見交換会（各団体の代表者等（1団体当たり3名以内）に集まっていただき、地域の支え合い、助け合いの活動について何ができるか、一緒に考えていただく会）**を予定していますが、**ご参加いただけるかも教えてください。**

ご記入者氏名 _____ 氏名) _____ 役職等) _____

連 絡 先 _____

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

HP <http://www.> _____

意 見 交 換 会 _____ 1. 参加が可能 2. 参加は難しい (どちらか○をつけてください)

※ 意見交換会の「1. 参加が可能」に○を付けていただいた団体へは、後日、開催通知を改めて送付させていただきます。

問2. 貴団体の主な活動部門や内容はどちらですか。[あてはまるもの全てに○]

- | | | |
|----------------|-----------------|--------------|
| 1. 高齢者福祉 | 9. 交通安全・防犯 | 17. まちづくり |
| 2. 障害者福祉 | 10. 男女共同参画 | 18. 教育・生涯学習 |
| 3. 児童福祉 | 11. 地域交流 | 19. 青少年育成 |
| 4. その他社会福祉 | 12. 消費者問題 | 20. 芸術・文化の振興 |
| 5. 保健・医療・健康づくり | 13. 産業振興 | 21. スポーツ |
| 6. 人権問題 | 14. 清掃・美化 | 22. 調査・研究活動 |
| 7. 国際交流・平和貢献 | 15. ごみ・リサイクル | 23. その他 |
| 8. 防災 | 16. 自然環境保護・公害防止 | (_____) |

問 8. 貴団体では、活動を行う上で地域にある他の団体・機関等との交流や連携・協力関係がありますか。[あてはまるもの全てに○]

- | | | |
|--------------|--------------|----------------|
| 1. 市役所 | 8. 小・中・高等学校 | 15. 介護・福祉施設 |
| 2. 社会福祉協議会 | 9. PTA | 16. 医療機関 |
| 3. 行政区・班・組 | 10. NPO | 17. 警察・消防 |
| 4. 子ども会 | 11. ボランティア団体 | 18. 弁護士・司法書士 |
| 5. 当事者団体 | 12. 老人クラブ | 19. 地域包括支援センター |
| 6. 民生委員・児童委員 | 13. 観光協会 | 20. 地域づくり協議会 |
| 7. 保育園・幼稚園 | 14. 商工会 | 21. その他 () |
| | | 22. 特にない |

問 9. 問 8 で、協力関係があると回答した団体・機関等と、具体的にどのような関係がありますか。

問 10. 貴団体が活動を行う上で、困っていることはどのようなことですか。

[あてはまるもの全てに○]

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 活動のマンネリ化 | 7. 他の団体と交流する機会が乏しい |
| 2. 新しいメンバーが入らない | 8. 活動の場所（拠点）の確保が難しい |
| 3. リーダー（後継者）が育たない | 9. 活動資金が足りない |
| 4. 市民に情報発信する場や機会が乏しい | 10. メンバーの高齢化 |
| 5. 人々のニーズに合った活動ができていない | 11. その他 () |
| 6. 支援を必要とする人の情報が得にくい | 12. 特に困ったことはない |

問 11. 困っていることへの課題解決のためには、何が必要だと感じますか。

問 12. 困っていることへの課題解決のために、どのような団体・機関等と交流や連携・協力をしたいですか。[あてはまるもの全てに○]

- | | | |
|--------------|--------------|----------------|
| 1. 市役所 | 8. 小・中・高等学校 | 15. 介護・福祉施設 |
| 2. 社会福祉協議会 | 9. PTA | 16. 医療機関 |
| 3. 行政区・班・組 | 10. NPO | 17. 警察・消防 |
| 4. 子ども会 | 11. ボランティア団体 | 18. 弁護士・司法書士 |
| 5. 当事者団体 | 12. 老人クラブ | 19. 地域包括支援センター |
| 6. 民生委員・児童委員 | 13. 観光協会 | 20. 地域づくり協議会 |
| 7. 保育園・幼稚園 | 14. 商工会 | 21. その他 () |
| | | 22. 特にない |

問 13. 市民の方が気軽に活動に参加できるように、市民の方が貴団体の活動に単発で参加（一般参加）することは考えられますか。

1. 固定メンバーでの活動しか行えないため、そのような形は難しい
2. 活動の内容によっては、単発で参加（一般参加）してもらいものがある（あっても良い）
（例：)
3. 常に単発の形（一般参加）で良いので、参加してもらえると助かる
（例：)
4. その他（具体的に：)

問 14. 貴団体が活動しているときに、活動部門以外の相談を受けたことがありますか。

- | | | | |
|-----------|---|---|---------------|
| 1. よくある | } | → | 問 15 にお進みください |
| 2. ときどきある | | | |
| 3. ない | | → | 問 16 にお進みください |

問 15. 【問 14 で「1・2」とお答えの方へ】

活動部門以外の相談を受けたとき、どのような対応をしましたか。

1. 相談内容を聞いて専門機関（市・介護施設・医療機関・社会福祉協議会等）と一緒に対応した。
2. 相談内容を聞いて専門機関（市・介護施設・医療機関・社会福祉協議会等）の連絡先を教えた。
3. 相談内容を聞かず専門機関（市・介護施設・医療機関・社会福祉協議会等）の連絡先を教えた。
4. その他 ()

問 20. 市の地域福祉を推進する組織として「社会福祉協議会」がありますが、ご存知ですか。

- | | | | |
|--------------------|---|---|---------------|
| 1. 活動（事業）や目的を知っている | } | → | 問 21 にお進みください |
| 2. 名前は知っている | | | |
| 3. ほとんど知らない | } | → | 問 23 にお進みください |
| 4. まったく知らない | | | |

問 21. 貴団体が活動していく上で、「社会福祉協議会」に望むことはありますか。

①～⑩のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

事業名	とても必要	少し必要	あまり必要ではない	全く必要でない
①団体や活動についてのPR	1	2	3	4
②活動上必要な情報の提供	1	2	3	4
③活動場所の提供	1	2	3	4
④会員募集の支援	1	2	3	4
⑤リーダーの養成支援	1	2	3	4
⑥経済的支援（活動資金など）	1	2	3	4
⑦他団体とのネットワーク化	1	2	3	4
⑧団体運営上の助言	1	2	3	4
⑨設備、備品の充実	1	2	3	4
⑩成果発表の場の提供	1	2	3	4
⑪その他	（具体的に記入してください。）			

問 22. 今後「社会福祉協議会」と協働でしたい活動・取組について、具体的な内容があれば、お書きください。

地域についておうかがいします

問 23. 活動を通じて感じる、地域の問題点や課題はどのようなものですか。

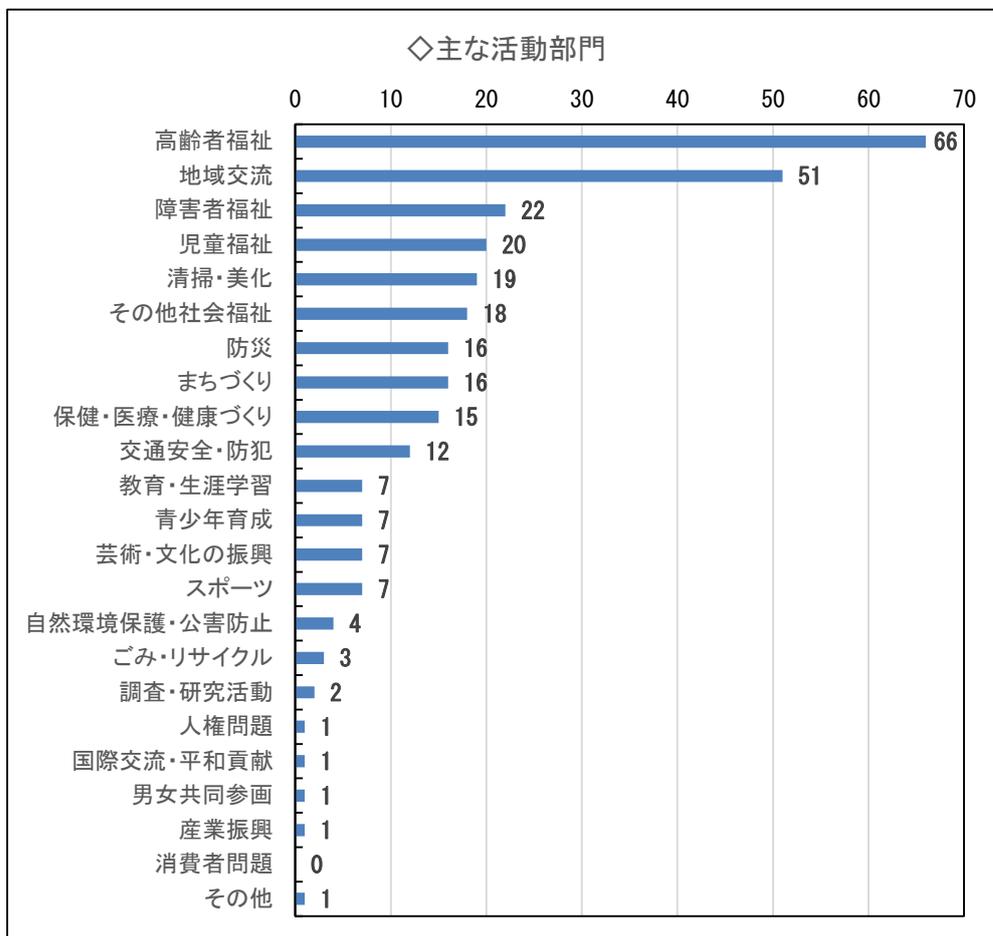
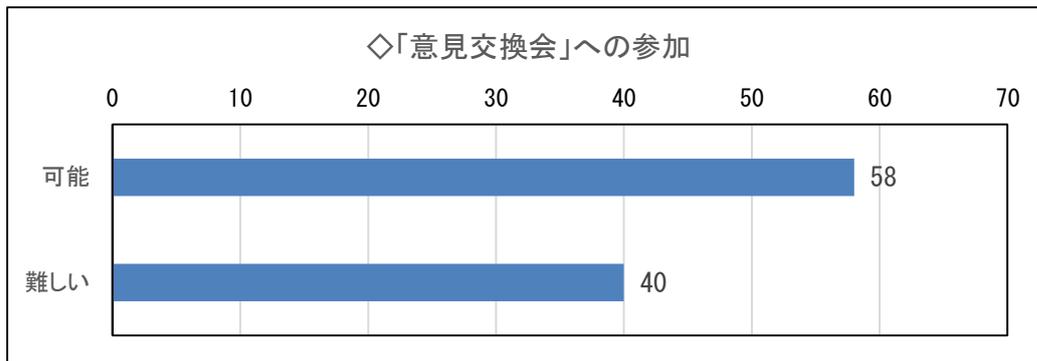
[あてはまるもの全てに○]

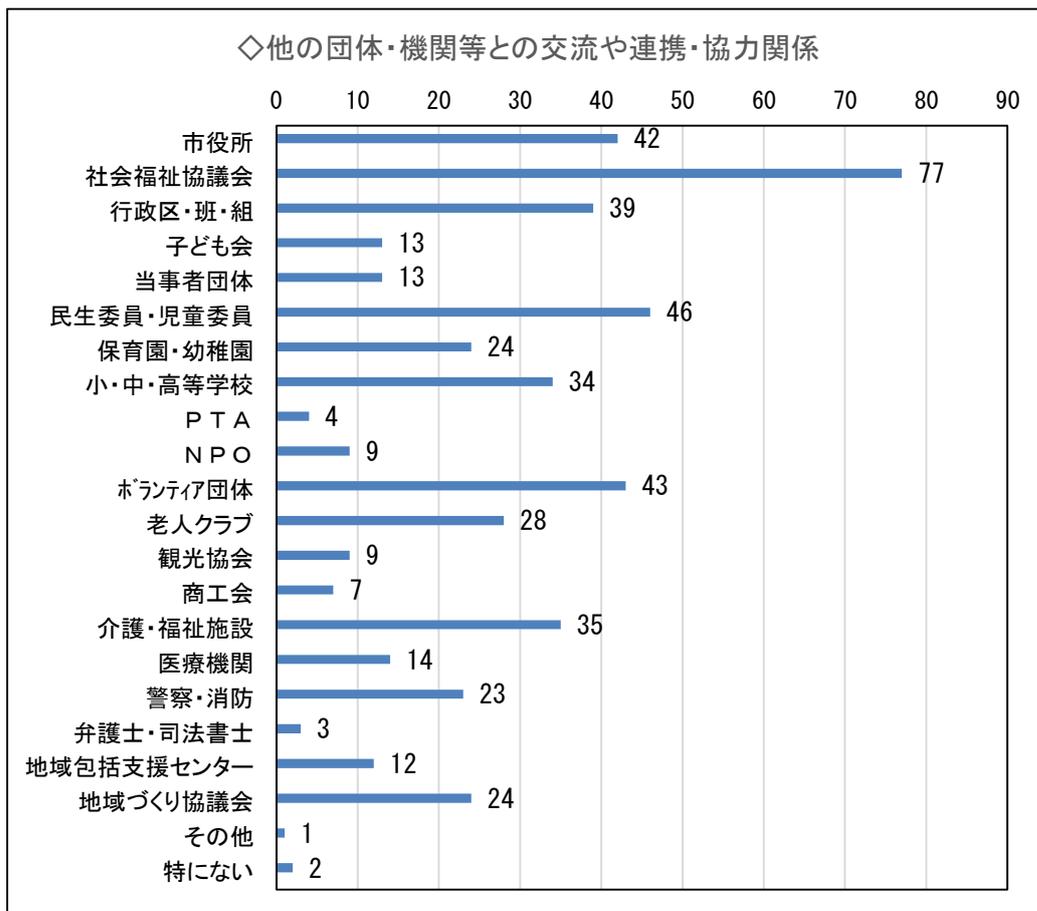
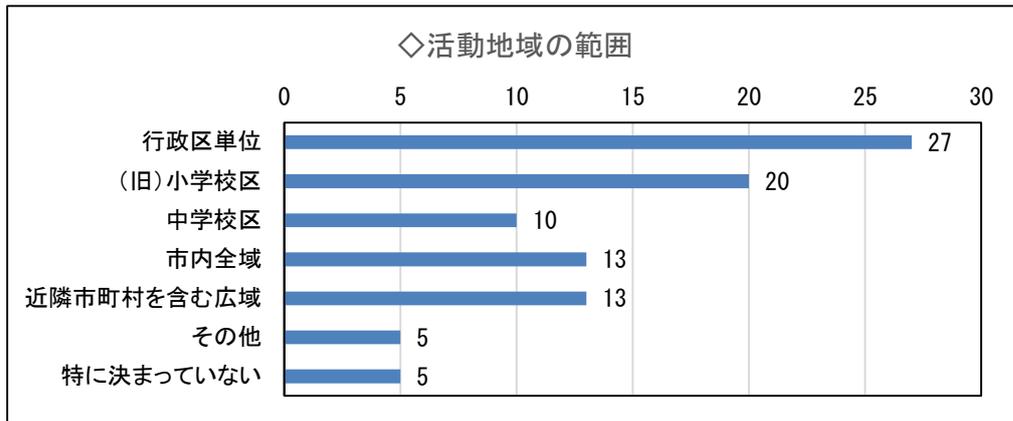
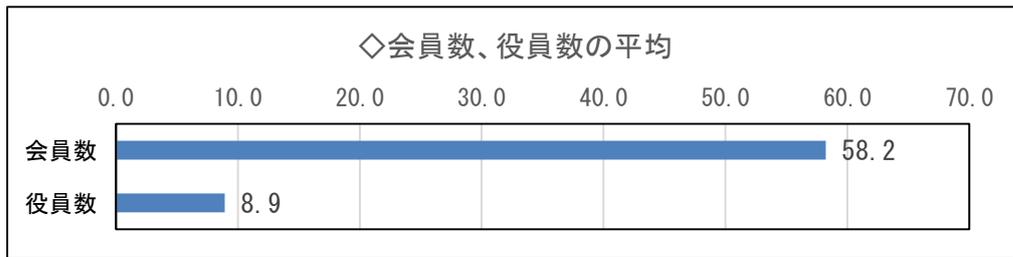
- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. あいさつをしない人が多い | 10. 地域の中で気軽に集まれる場が少ない |
| 2. 犯罪の増加 | 11. 障害者に対する理解が不足している |
| 3. 交通マナーの乱れ | 12. 健康に対する意識が低い |
| 4. 道路のゴミが増えた | 13. 高齢者世帯やその他支援が必要な方の住まいなどの情報が手に入りにくい |
| 5. 地域での子どもの見守りがなされていない | 14. 児童や認知症高齢者などの虐待が疑われる家庭があってもどのように対応したらいいか分からない |
| 6. 子どもや高齢者、障害者に対する虐待を見た
り聞いたりする | 15. 大規模な風水害や地震時の避難と安否確認等
防災対策に不安がある |
| 7. 隣近所との交流が少ない | 16. その他 () |
| 8. 世代間の交流が少ない | |
| 9. 地域の活動が不活発である | |

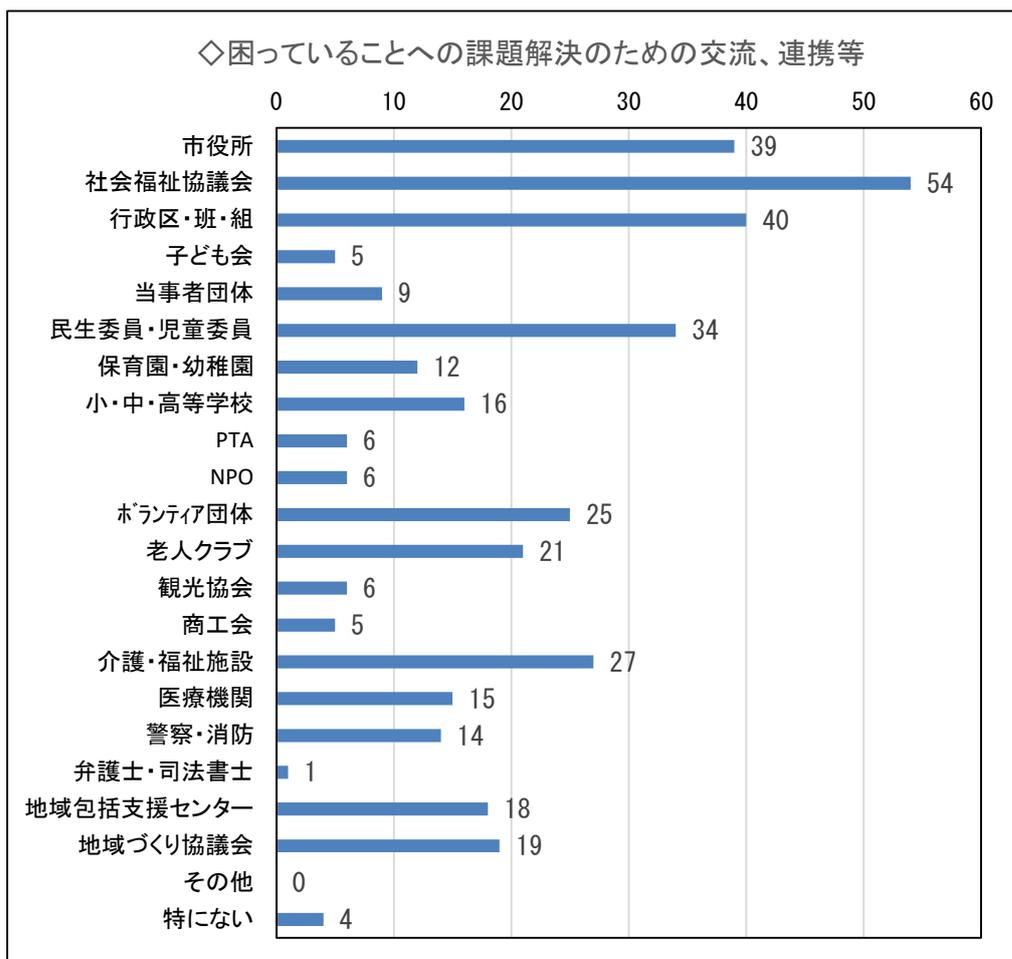
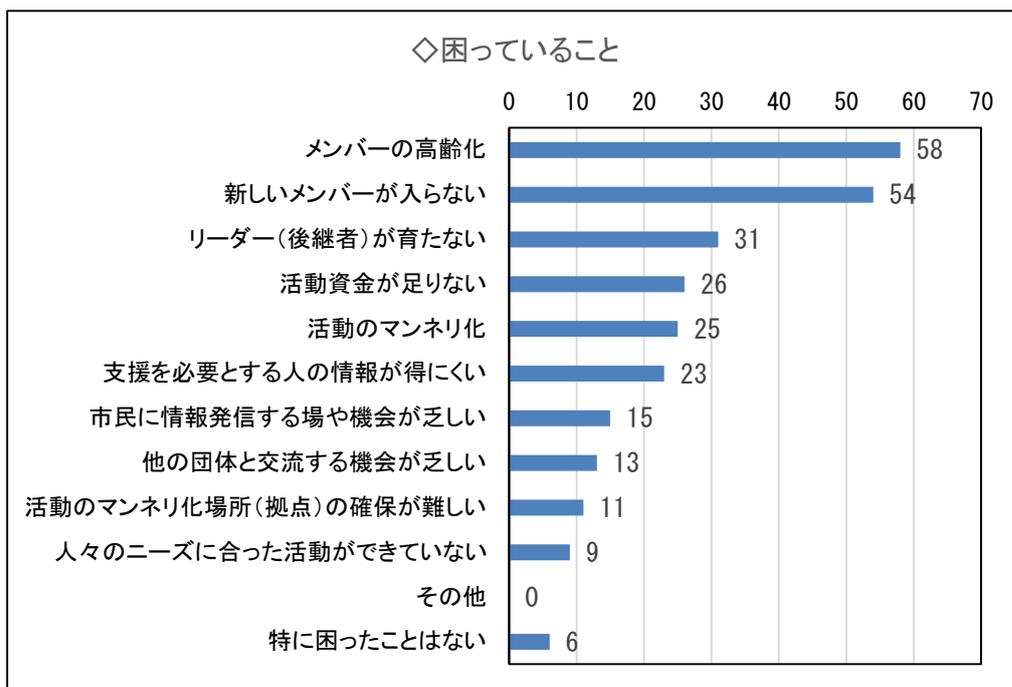
問 24. 身近に困っている人がいるとき、貴団体としてどんな手助けができますか、又はできそうですか。現在の活動状況に限定せず、できること、やりたいことをお答えください。[あてはまるもの全てに○]

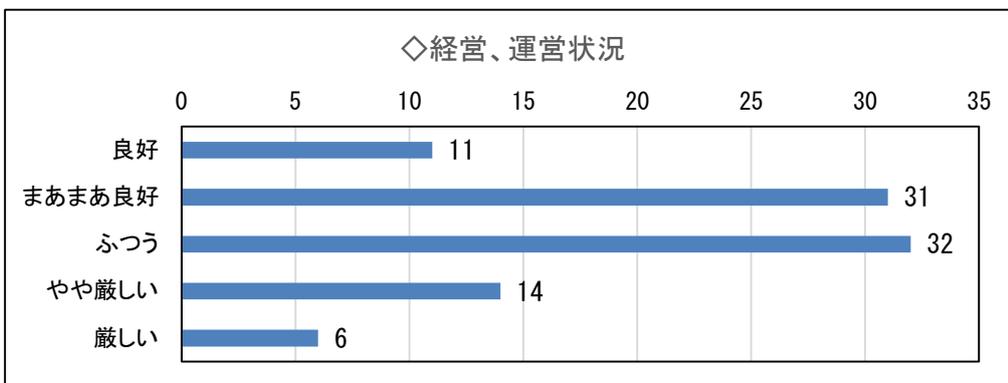
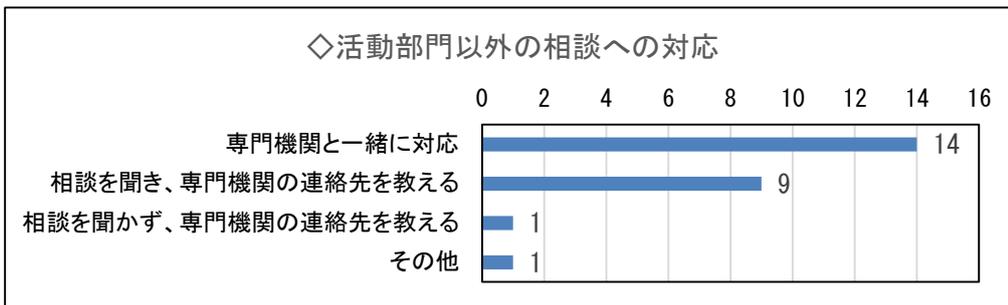
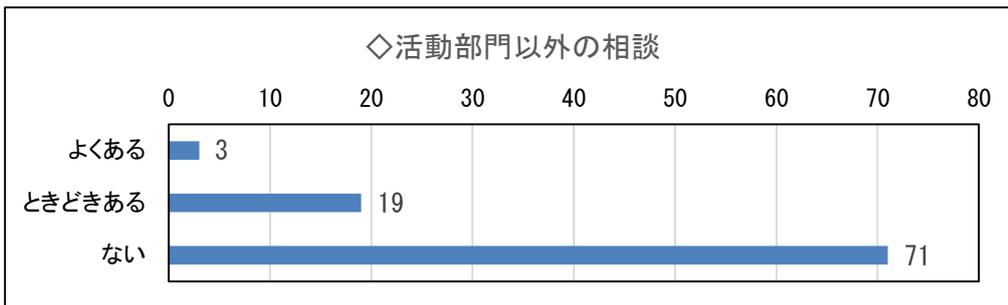
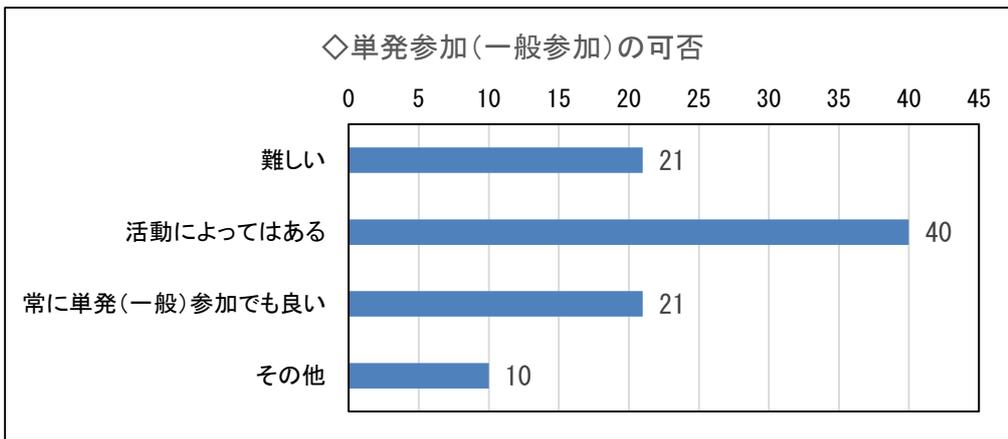
- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 近隣への声かけや安否確認 | 7. 話し相手 |
| 2. ごみ出し | 8. 書類の確認や各種手続きの代行 |
| 3. 買い物の手伝い | 9. 家事援助（食事作りや掃除など） |
| 4. 子どもの預かり | 10. 電球や蛍光灯などの交換 |
| 5. 保育園や習い事への送り迎え | 11. 草取り（草刈り）や庭の手入れ |
| 6. 病院への付き添いなど外出の
手伝い | 12. その他 () |
| | 13. できることはない・頼まれてもしたくない |

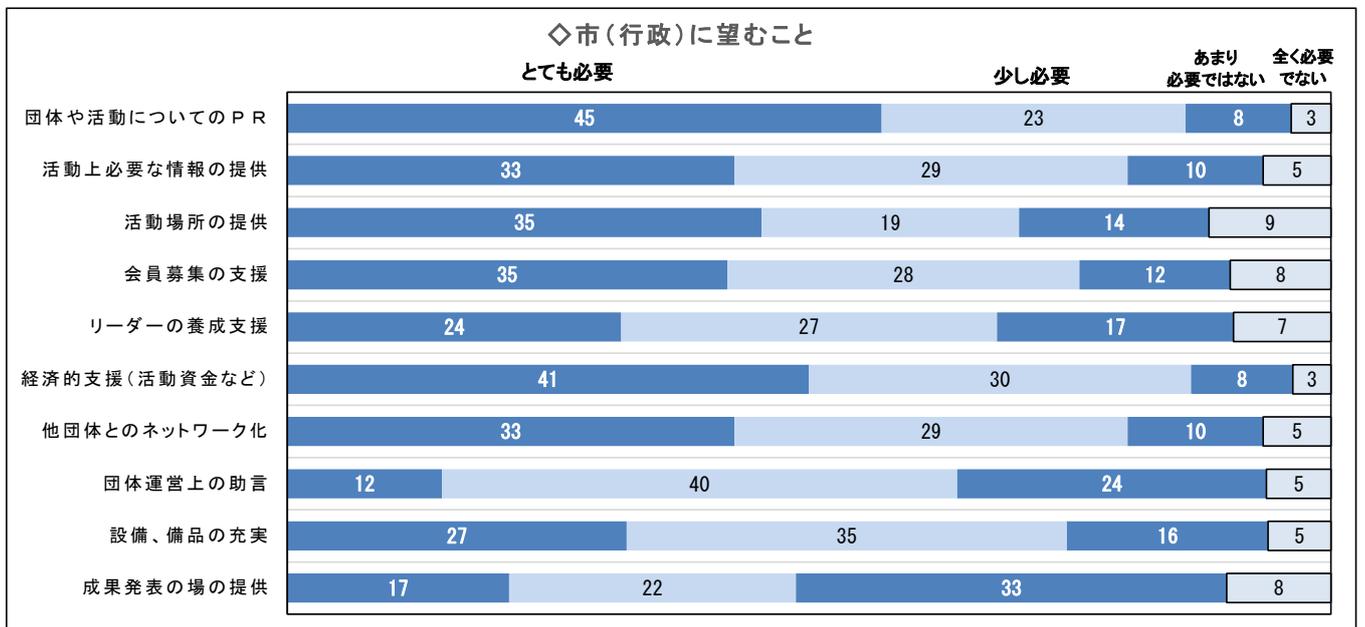
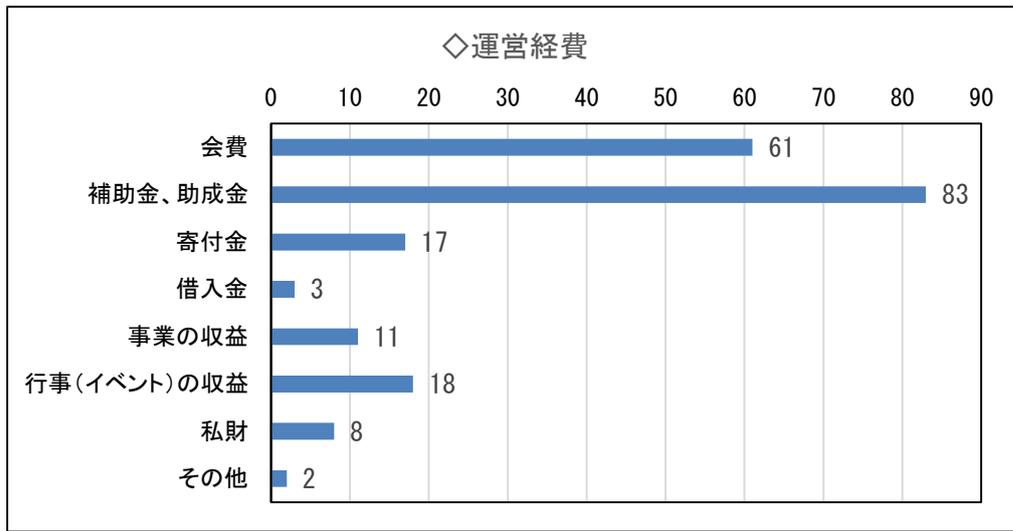
◆「団体意見交換会」事前アンケート調査結果

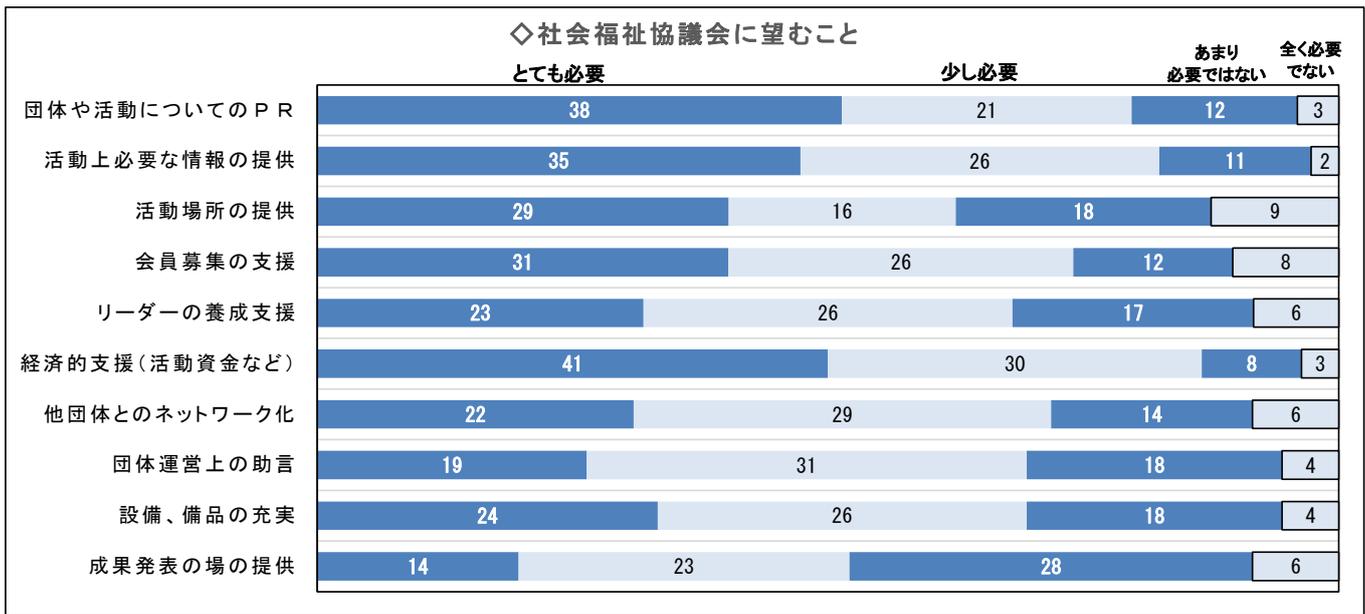
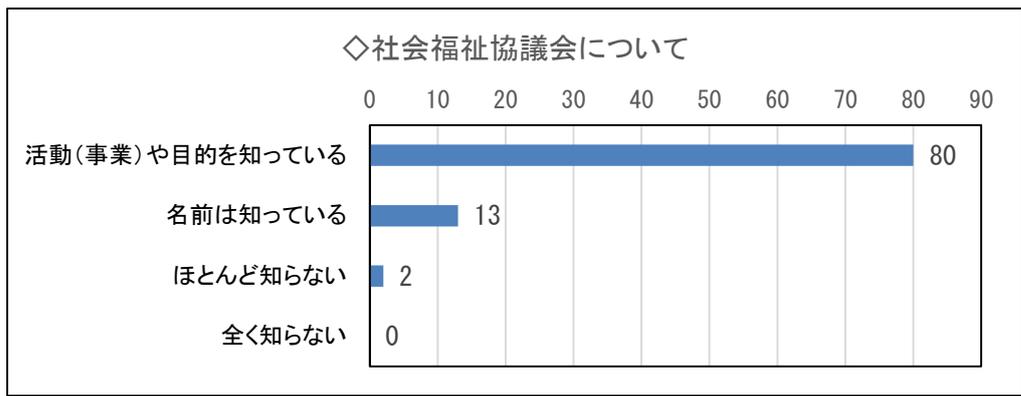




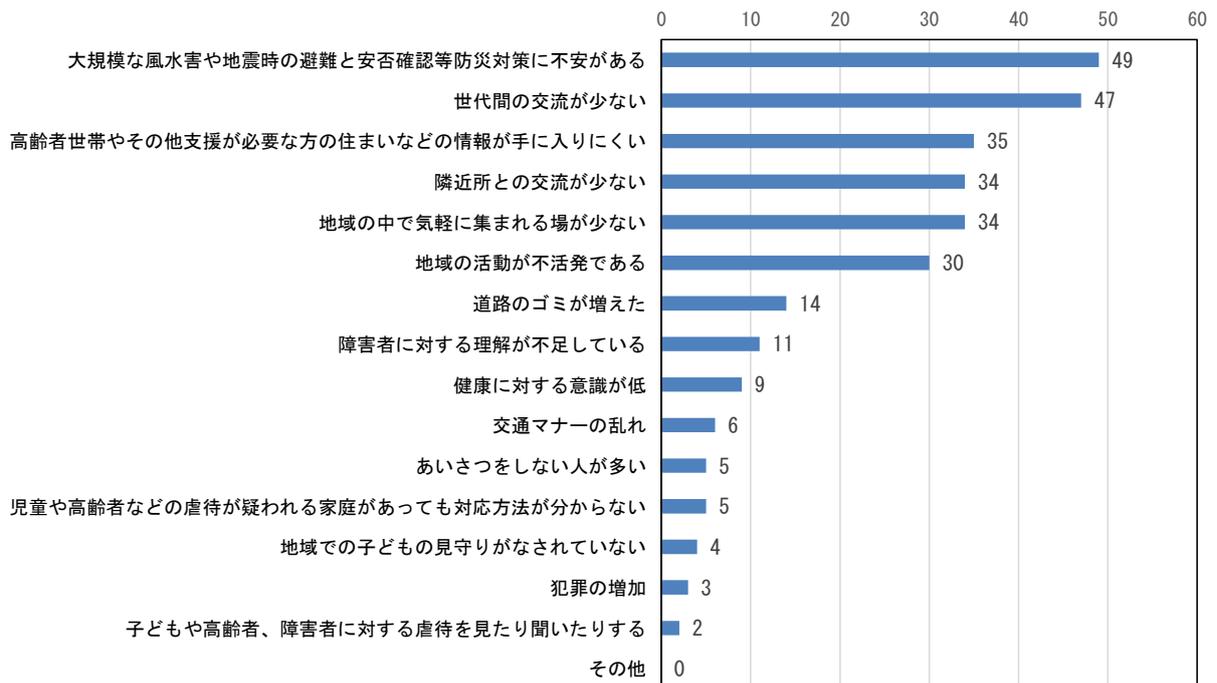




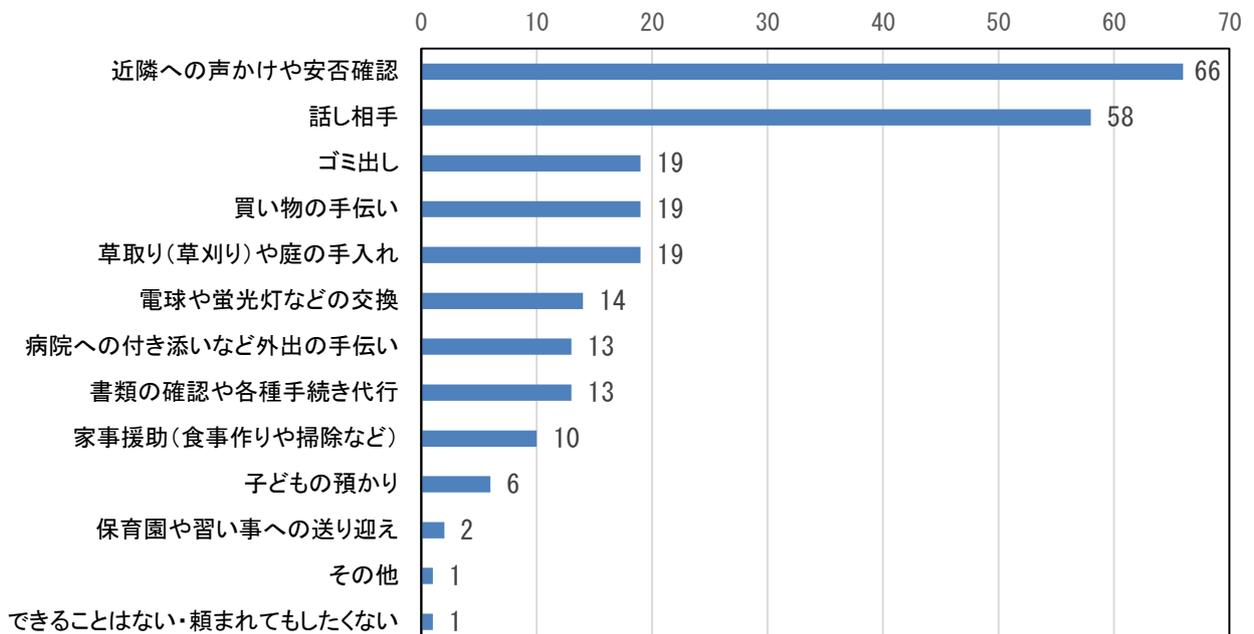




◇地域の問題点、課題



◇困っている人への手助け



◇重点的に進めるべき取り組み

